

Laughter mouth

年頭のごあいさつ

平成19年成人式・出初式

瑞宝双光章に入月央さん

話題満載 内船歌舞伎公演ほか

南部アルカディア聖苑竣工

たんぽぽ

YAMANASHI NANBU

2007年

1月
vol.45

年頭のごあいさつ

南部町長 小沢 介三

地方重視の政策に転換することを公約に掲げましたけれども、言うそばから、今度は地方が最も頼りにしている道路特定財源を一般財源化する方向に強く踏み出すなど、決して地方重視の姿勢を感じることが出来ません。国政の今後をしっかりと注目してまいりたいと思っております。

次に中部横断自動車道増穂清水間は、道路公園が民営化、つまり官から民に変わった途端に不採算道路と言うことで希望が絶たれる状況になってしまいました。しかし昨年1月、山本知事によりまして県費を投入しても、この道路はやるべきであると言う素晴らしい英断がなされ、しかも直ちに着工して、早くも8年、後くとも10年以内には開通させると言うことでありますので、特に県境の南部町にとりましては40年の悲願が遂に成れりと言う思いであります。誰にも決して成しえなかった決

断をしてくれた山本知事に対し、感謝の気持ちでいっぱいであります。

さて、南部町の財政は平成17年度決算で既に公表をされておりますが、財政再建団体もしくはその危険性がある市町村も数多くある中で、本町は引き続き健全財政を確保しております。基金の総額は約42億円、起債総額100億円に対し町の負担分は約30億円でありますから、後世の人達に負債を残すような心配は全くありません。そして特に申し上げることは、南部町はこの度の火葬場の完成を最後に、当分の間は必要とする大きな箱物の建設はないだろうと思っておりますので、これからは福祉や教育、文化、環境と言ったようなソフトな面に対して財政的に余裕を持つて対処していくことが出来るだろうと思っております。考えて見ますと、合併する市町村が新庁舎の建設をはじめ、ハードな事業にこれから莫大なお金を支出していかなければならない状況を見ると、いち早く合併して全ての基盤が整えられている南部町の優位性を改めて感じているところであります。

それでは今年も、町民の皆様と議会のご支援を頂きながら県境の特色ある町づくりに向って、職員とともに一生懸命頑張つてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いを申し上げます。

新しい年の出発に当り、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りを致しまして、年頭のごあいさつにさせていただきます。

明けましておめでとございます。町民の皆様には、ご健勝でよい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

最近の国際情勢は、テロや地域紛争が激しくなり、また、我が国をとりまいてアジヤの状況も決して安泰とは言いい切れないものがあります。

一方国内では、いじめによる自殺等が後を絶たないと言う、誠に悲惨で深刻な問題に我々大人がどう対処していかなければならないのか、その適切な

対応策が見いだせないことへのもどかしさを感じます。

さて、国政は小泉さんから安倍さんに政権が移りました。小泉改革は経済政策におきましては一応の成果を見たものの、地方重視の政策が都市と地方との格差をひろげ、その結果、地方自治体は行政運営に多大の自主財源を支出せざるを得なくなるなど、財政はおしなべて逼迫しているのが現状であります。しかし、安倍新政権は一転して



平成19年

南部町成人式



今、この時

出発のその時

1月6日 「平成19年南部町成人式」が文化ホールで行われ、誕生した140名の新成人が限りなく広がる大空へ巣立ちました。

当日は、色鮮やかな振袖等に身を包み、背筋の伸びた新成人が、友人との久しぶりの再会を懐かしんでいました。式では、小沢町長が「本日が成人者にとつて雄々しくも挑戦と決断の時です。限りない希望へ向つての輝かしい門出をお祝い致します。」と激励をして式辞を述べ、新成人代表の林千穂さんが「国際社会の一人として、広く世界に視野を開き社会福祉と文化の伸展に貢献します。」と宣誓をしました。続いて、佐野貴章さん・塩津志織さんによる決意表明、若林剛さんの謝辞が行われ、出席者全員が身の引き締まる思い

で聞き入っていました。

大人社会の一員として大きく強く羽ばたいた皆さんの活躍とご健勝をお祈りいたします。おめでとうございます。



山梨県知事選挙

投票日

平成19年1月21日(日)

各投票所 7時～20時

※ご注意を

*投票区域の変更

天王区の有権者は

活性化センターでの投票に変わります。

*投票所の変更

向田区・御堂区・皐月区の有権者は老人福祉センターでの投票に変わります。

期日前投票

平成19年

1月5日(金)～20日(土)

活性化センター

8時30分～20時

全ての有権者

分庁103号室

8時30分～18時

南部地区の有権者

「門松」は

平安時代から鎌倉時代にかけて普及したもので、新しい年を迎えるにあたって、玄関先を清め、

悪い鬼又は邪気などが家の中に入らないように立てました。

一般には「松」と「竹」を使い、「松は千歳を契り、竹は万代を契る」と言う様に、神の宿る場所「依代（よりしろ）」が永遠に続く事を願っています。また、この竹と松の門松は、戦国時代に松平家が考案したもので松平の「松」、武田家の「竹」と言う意味が込められているそうです。さらに、竹を斜めに切って使う場合、切り口が「笑口（Laughter mouth）」に似ている事から商業的な場所へ飾り、節止した竹を使った場合は、どっしりとした風格により公の場所に飾ると良いようです。いずれにしても、その家独自の門松で気持ち良くスタートを！。

平成18年 秋の叙勲

瑞宝双光章を

入月

央さんが受章



子供を導く 優しい手

11月3日付けで発表された「平成18年秋の叙勲」の瑞宝双光章を富士見区にお住まいの入月央さんが受章され、同10日に法務省で行われた伝達式に出席し、長勢甚遠法務大臣から伝達を受けました。

入月さんは父親の影響で、1973年（昭和48年）に保護司となり33年間

という永きに渡り、非行少年の更生に尽力してこられました。この度、この功績が高く評価されての受章となりました。「これからも、子供たちを見守っていききたい。手を貸してあげたい。」と話す入月さんの手は、ふっくらと優しい、母親の温もりが満ちていました。今後のご健勝と益々のご活躍をご祈念申し上げます。おめでとうございます。

文部科学大臣表彰を
田村昂一さんが受賞

11月16日 大分県で行われた「第47回全国体育指導委員研究協議会」で体育指導委員功労者に贈られる文部科学大臣表彰を、南部区にお住まいの田村昂一さんが受賞されました。

田村さんは、長年にわたり町民のスポーツ普及・振興活動に多大な功績を残し、情熱と誠意をもって体育指導委員活動に取り組んできたことは、他の模範であり、指導委員のみならず地域住民からも厚い信頼を受けています。この度、この功績が高く評価されての受賞となりました。おめでとうございます。



山梨県知事表彰を
町民生委員3名が受賞



10月26日 甲府市で行われた「第54回山梨県福祉大会」の社会福祉事業功労者等に贈られる知事表彰で、町民生委員の市川とくじさん（上佐野）、山田宏さん（南部）、平成16年に退任された若林公さん（内船上）の3名が知事表彰を受けました。

この表彰は、社会福祉の向上に関して顕著な功績があった方々に対して贈られるもので、3名の方々も長年に渡り地域福祉の発展に寄与した功績が高く評価されての受賞となりました。おめでとうございます。

瑞宝単光章を 渡辺 政雄さんが受章



せた37年間に
顧みた渡辺さ
んの安堵した
様子が印象的
でした。
今後のご健
勝と益々のご
活躍をご祈念
申し上げます。
おめでとうございます。

安心支える 優しい目

「第7回危険業務従事者叙勲」の瑞宝単光章を内船中区にお住まいの渡辺政雄さんが受章され、11月10日に甲府市で行われた伝達式に出席し、篠原寛山梨県警本部長から伝達を受けました。渡辺さんは、1952年（昭和27年）警察官となつてから37年間、県内住民の安心安全の確保に尽力した功績が高く評価され、この度の受章となりました。「危険に立ち向かう勇姿」「安全を見守る優しい目」常に危険と隣り合わ



厚生労働大臣から 南部地区ボランティアの会へ 感謝状

11月6日 山梨県庁で行われたボランティア功労者に贈られる「厚生労働大臣表彰及び感謝状伝達式」で、南部地区ボランティアの会（四條賀代会長）に感謝状が贈られました。

同会は、昭和61年に発足以来（現在89名）、10の専門部に別れ、子育て支援・環境保全等の活動をしていて、特に平成6年からはデイサービスセンター利用者の食事介助・話し相手等献身的に行っていました。この度、これらの活動が高く評価されての受賞となりました。おめでとうございます。



受賞された皆さん
本当におめでとう
ございました



話題満載

内船歌舞伎

伝承される 手づくりの舞台

12月3日 内船歌舞伎保存会による
12月公演が文化ホールで行われ、町内
外から300人を超える観客が、この
日を楽しみに集まりました。



「あ、さてー」子供ながらに堂々と

保存会会員の手作りの公演は、
5カ月前から毎週2回の練習を重ね、
間近になると毎日集まるようになる。
役者から裏方まで自分の役割を、誰に言われる事なく完璧にこなし、舞台・衣装等が整って行く。
いよいよ公演当日、地元小学生による可愛い「子ども三番叟」、
堂々と振舞った「子ども白浪五人男」で幕が開き、主題で「一の谷嫩軍記」一段目「あばら屋の段」を上演。また、右左口人形浄瑠璃や幕間の日本舞踊も花を添える。
身を乗り出して見守る観客の拍手・笑い声、ステージに飛び込む「おひねり」等が役者を盛り上げる。
役者は身を震わせた演技で、それに応える。とても熱く、そして楽しい、公演が大盛況のうちに幕を閉じた。



おめーというやつはー



来年の公演が待ち遠しい、すばらしい舞台でした。関係した皆さん、お疲れ様でした。



それっおっととー

健康づくりのついでに

お腹で歌って笑って

12月12日 「南部町健康づくりのついでに」が文化ホールで行われました。
ついでにでは、山本林さん（内船上）、末高恭子さん（楮根）が実践発表をし、介護予防事業「ゆずりは」教室参加者によるタオル体操等が披露されました。
特に末高さんは、自身が脳内出血で闘病生活を強いられたとき「悲しみを感じない悲しみ」「感情が現れた喜び」を、そして現在「減塩とプールでの適度な運動を心掛けています」と発表しました。
引き続き行われた講演会では、三笑亭笑三師匠を講師に招き「笑う長寿の秘訣」をテーマに「一つの言葉は心を持つている。頭を空っぽにして笑い合える話をしましよ。う。」と話ながらではの語り口で会場を笑いで包みました。



お腹に力を！

近藤浩一路水墨画寄贈



えーと「お宝…ではー」

11月27日 茨城県つくば市にお住まいの大倉廣高さんが南部町を訪れ、「水墨画 芦澤清子（6歳）像（近藤浩一路画）」を寄贈していただきました。当日は、役場分庁舎で町長・関係者が出席して、大倉さんから町長へ水墨画が手渡されました。貴重な思い出の画をありがとうございます。

寄贈品に描かれている芦澤清子さんと画家近藤浩一路はともに南部町出身。芦澤さんは当時6歳、後に東京へ嫁ぎ大倉清子となる。浩一路の妻の名も清子であり、既に近藤清子像は文化館に展示してある。今回、二人の清子像が92年ぶりに再会を果たした。

睦小体育館竣工

12月26日 「睦合小学校体育館竣工式」が関係者・児童が出席して、完成した体育館で行われました。

式では、遠藤教育長が完成までの経過報告をし、町長が「安心できるこの体育館を、花と泥と太陽の子睦っ子の育成に十分に活用してください。」と式辞を述べ、続いて望月教育委員長があいさつをしました。また、睦合小学校市川校長が謝辞を行い、全校合唱「歌はぼくらの友だち」の歌声が新体育館いっぱいに響き渡りました。



鉄骨造平屋建て 総床面積866.5㎡ アリーナ1面（30m×22m）

Information

情報

宝くじ助成でバックネット設置



宝くじの売上金の一部を助成する「平成18年度「コミュニティ助成事業」で、島尻グラウンドへバックネットを設置しました。

ひとり親家庭小中学校入進学支度金支給事業

平成19年4月に小中学校へ入進学する児童がいるひとり親家庭で、平成19年1月1日現在、次の要件をすべて満たす方は『入進学支度金』を受取ることが出来ます。

要件

- ・県内在住者
- ・平成19年4月に山梨県内の小中学校（聾学校・盲学校・養護学校を含む。）

へ進学する児童を監護し、生計を同一とするひとり親家庭の親（父母のない児童の養育者を含む。）

・平成18年度（平成17年分）の所得税が非課税である世帯

・生活保護の受給世帯でない支給額

入進学する児童1人につき1万円

申請期限 平成19年1月31日（※）

問合せ先 福祉保健課 ☎ 64-4836

申告指導・説明会

年金受給者及び住宅借入金等特別控除適用者対象の確定申告書作成指導会の開催

日 時 平成19年2月9日（金）

午前10時～12時

午後1時～3時30分

場 所 総合会館2階会議室

問合せ先 役場税務課 ☎ 66-3404

社会保険相談所の開設

日 時 平成19年2月13日（※）

午前9時30分～午後4時

場 所 南部町森林組合

問合せ先 竜王社会保険事務所

☎ 055-278-1100

戸籍の窓口

おめでた・おくやみ

11月1日～11月30日受付分（敬称略）

《誕生》 おめでとうございます

地 区	子の氏名	性別	保護者
内 船 中 中 村 東	し じょう かい と 四 條 海 翔	男	剛 浩
元 宿 平 山	もち づき き な 望 月 紗 菜	女	貴 彦

《婚姻》 いつまでもお幸せに（旧地区・姓）

地 区	夫の名前	地 区	妻の名前
柳島坂本	諏 訪 秀 樹	東 京 都	大 木 記 子

《死亡》 おくやみ申し上げます

地 区	氏 名	年 齢	喪 主
本 郷 杉 尾	武 田 久	87歳	一 芳
南部昭和町上	望 月 要	68歳	正 司
十 島 中 島	太 田 よしゑ	96歳	幸 雄
天王矢島上	久保川 菊 夫	80歳	政 司
天王矢島下	望 月 重 男	89歳	学
向 田 向 田	若 林 利 夫	90歳	道 雄
徳 間 南 又	望 月 愛 子	94歳	金 久
元 宿 上 宿	井 口 徳 利	80歳	道 子
元 宿 下 宿	望 月 芳 郎	61歳	新 治

人口 10,047人 男 4,934人 女 5,113人
世帯数 3,388世帯（平成19年1月1日現在）

2月 ゴミはこの日に

一 可 燃 ゴ ミ ー
南 部 地 区 毎週月・木曜日
徳間・八木沢・佐野地区 毎週木曜日
富 沢 地 区 毎週月・金曜日

一 燃えないゴミ・空缶・衣類一
睦 合 地 区 6 日
栄 地 区 1 3 日
徳間・八木沢・佐野地区 8 日
富 河 地 区 2 0 日
万 沢 地 区 2 7 日

一 無色・茶色・その他のビン一
睦 合 地 区 3 日
栄地区（徳間・八木沢を含む） 1 0 日
佐 野 地 区 8 日
富 河 地 区 1 7 日
万 沢 地 区 2 4 日

一 直接持ち込み一
月曜日～金曜日（祝祭日を除く）
午前9時～11時30分・午後1時～4時

ゴミの分別方法等については環境センター発行のポスターおよび日程表をご確認いただくか電話でお問い合わせください。
○環境センター ☎67-3619

○奥山温泉臨時休業のお知らせ
道路改良工事に伴い2月末日まで臨時休業となります。
ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

イベント

○文化講演会（三笑亭夢之助）

日 時 2月10日（土） 午後2時～
場 所 文化ホール
問合せ 文化協会事務局 ☎64-3115

○出会いわくわくコンサート

日 時 2月18日（日） 午後1時30分～
場 所 文化ホール
問合せ 文化ホール事務局 ☎64-3115

○南部町生涯学習フェスティバル

日 時 2月25日（日） 午前9時～
場 所 文化ホール
問合せ 生涯学習課 ☎64-4841

図書館

南部図書館（☎62-9292）
「節分だよ！図書館まめまき会」
2月1日（木） 午前10時～

南部町ボランティアの会
楽しい読み聞かせがいっぱい！
乳幼児お話し会「のんたんのへや」
2月7・14・21日（水） 午前10時30分～

高 齢 者 お 話 し 会
2月23日（金） 午前10時30分～
図書館ボランティアほたるの会

富沢図書館（☎66-3278）
乳幼児のおはなしの部屋
2月7日・21日（水） 午前10時30分～

手遊び・紙芝居・本の読み聞かせなど
リトミック教室
2月14日（水） 午前10時30分～

講師 万沢在住 鍋田真紀子先生
春のお楽しみ会
2月17日（土） 午後1時30分～

ひよこの会のお話と工作

2月の保健教室カレンダー

開催日	教 室 名	時 間	場 所
2(金)	3種混合予防接種	受付 午前11:30～12:00	健康管理センター
6(火)	すくすく教室（後期）	午前 9:30～11:30	活性化センター
7(水)	ふれあいリハビリ相談	受付 午後 1:00～ 3:00	ふれあいサロン
9(金)	B C G 予防接種	受付 午前11:30～12:00	健康管理センター
14(水)	3 歳 児 健 診	受付 午後 1:00～ 1:30	活性化センター
14(水)	ふれあいリハビリ相談	受付 午後 1:00～ 3:00	ふれあいサロン
21(水)	すくすく健診	受付 午後 1:00～ 1:30	活性化センター
21(水)	ふれあいリハビリ相談	受付 午後 1:00～ 3:00	ふれあいサロン
27(火)	すくすく教室（初期）	午前 9:30～11:30	活性化センター
28(水)	ふれあいリハビリ相談	受付 午後 1:00～ 3:00	ふれあいサロン

平成19年

南部町消防団出初式

団員493名 颯爽と

1月7日 「平成19年南部町消防団出初式」が厳しい寒さの中、アルカディア運動場で行われ、多数の来賓・町関係者を前に団長以下493名が肅然と式に臨み、その勇姿を披露しました。



式では、望月進団長が「団員一人ひとりが、消防団員としての誇りとその使命を今一度胸に刻み、町民の期待にこたえるべく、精進をしていただきたい。」と訓示を行い、町長が式辞を述べました。

また、優良団員136名に各種表彰状、感謝状の贈呈が行われ、引き続き各部団員による訓練礼式・ポンプ操法・分列行進等により南部町消防団の新年に向けた意気込みを示しました。最後に来賓の皆様からご祝辞をいただき、閉式となりました。

今年一年の団員の皆さんのご健勝をお祈りいたします。

●各種受賞者は次のとおりです。

(敬称略、順不同)

消防庁長官報償

小沢育生・青木一史・志村あずま
遠藤多美夫・渡辺安人・木内秀明
池田孝志・山本康弘・下川公栄
青山和男・佐野武人・佐野仁
若林嘉正・青木正和・山本昌人
青木理一・遠藤賢・渡辺雄治

山梨県知事報償

高野史洋・辰野総・木内史浩
稲葉弘光・望月保彦・内田義範

山梨県消防協会会長表彰

甲種功労章

松田文明・小池眞雄

乙種功労章

望月亮一・若林郁・諏訪史裕
堀之内秀人・芦沢美孝・木内大実
若林勝彦・深澤英志・滝勝幸
佐野郁夫・望月浩二・遠藤一明
佐野幸司・望月彰・佐野博一
木村礼樹

峡南地域県民センター所長表彰

飯塚健一・望月俊郎・望月英範
佐野宗之・望月壮

南部警察署長並びに

防犯協会南部支部長感謝状

秋山正規・市川仁久・渡辺明彦
諏訪洋・小松光久・柿島正明
増田淳・若林秀人・佐野和史
遠藤祐次・佐野隆明・片平浩二
望月裕司・向井史洋・望月弘貴
山口博司・加藤伸和・遠藤圭吾
小澤弘道・佐野浩正・望月淳史
遠藤岳英

山梨県消防協会峡南支部長表彰

大窪雄・遠藤学・芦川明義
萩原和典・上野正博・三澤好希
藤森徹・千頭和裕明・佐野宗規
田中毅・久保田彰・旗持研一郎

望月信広・望月浩司・佐野敏仁
青木裕基・望月卓也・入月一秀
望月浩寿・鍋田洋一・市川一行
瀧井貴史

峡南消防本部消防長表彰

望月光裕

南部町長表彰

市川拓也・小泉晶・志村洋二
諏訪秀樹・原秀樹・佐野貴彦
青山忠・近藤圭三・杉山英貴
太田弘樹・久保田聡・芦沢正明
高野広志・國友昭伸・佐野学
山口達也・佐野敏史・入月史浩
久保和彦・望月敏彦・望月讓
望月亮一

南部町消防団長表彰

渡辺大祐・望月直紀・渡辺友博
遠藤秀敏・植田勲・望月大聡
遠藤洋佳・近藤一徳・佐野輔
遠藤邦彦・瀧正紀・旗持創
横山和也・遠藤高典・望月孝
山口雅之・若林史敏・成瀬貴弘
望月竜也・佐野智和・鍋田剛史
戸栗龍一郎



南部 アルカディア聖苑竣工

来世への 清閑な佇まい

12月4日 「南部アルカディア
聖苑竣工記念式典」が、関係者が
多数出席する中、敷地内に設けら
れた仮設テントで行われました。



式典では、内田参事が完成までの経過報告をし、小沢町長が「美しい景観と、全ての条件が整ったこの場所に、威厳と格式、そして重厚な聖苑が完成したことは、地権者、地域住民、国土交通省のご協力によるもの、深く感謝しています。」と式辞を述べました。また、土地を無償提供していただいた服部様、建設関係者等に町長より感謝状が贈られました。



式典後、関係者により設備等の説明が行われ、出席者が聖苑内の見学をしました。

聖苑の概要は、敷地面積3,583.57㎡、建築面積1,080.55㎡、鉄骨造一部鉄筋コンクリート造。火葬炉設備は、炉を2基備え、急速排ガス冷却方式・ダイオキシン再生成対策型式を採用し、煙・臭い・有害物質等施設内で全て処理の出来る最新の設備となっています。

南部アルカディア聖苑

〒409-2213

南部町大和1633番地1

TEL 64-11033

FAX 64-5011



広報 なんぶ

編集：南部町役場 総務課

URL <http://www.town.nanbuyamanashi.jp/>

山梨県南巨摩郡南部町富士28505番地2
TEL(0556)66-2111 FAX(0556)66-2190